

平成 29 年 4 月 4 日

各 位

軟弱地盤研究会（第 132 回）のご案内

軟弱地盤研究会
会長 日野剛徳

日 時：平成 29 年 4 月 26 日（水） 14 時～16 時

場 所：建設業協会佐賀、2 階会議室（佐賀市兵庫南 2-13-15 電話 0952-24-2711）

【講演 1（20 分程度）】

話 題：最新の CPTU 技術と、杭の鉛直載荷試験方法の紹介

講演者：(株)地盤試験所 金道 繁紀 氏

概 要：昨年、杭が支持層に届いていないことが原因で、建物に沈下や傾斜が生じ、大きなトラブルとなった。このような場合、地盤調査や設計、施工管理の段階においてトラブルを避けることが可能であり、ここではより緻密で経済的な地盤調査方法としての CPTU 技術の概要を述べ、加えて打設した杭の支持力確認のための杭の鉛直載荷試験方法、すなわち押し込み試験、急速載荷試験、衝撃載荷試験についての最新情報を紹介する。

【講演 2（40 分程度）】

話 題：ダブルサウンディング（CPTU と SPT）

講演者：(株)地盤試験所 地質調査部 岡 信太郎 氏

概 要：最新の技術としてダブルサウンディングを紹介する。ダブルサウンディングは、貫入可能な地盤では CPTU で調査し、コーンが貫入不能となった段階でロータリー式ボーリングに切り替えて標準貫入試験（SPT）による支持層確認や中間層の調査を行うサウンディングである。CPTU から得られる静的地盤情報と SPT から得られる動的地盤情報とを相互補完的に組み合わせ一基のマシンで実施する技術である。最後に実施例を用いて解析結果を紹介する。

※参加希望の方は必ず事前にメールまたは FAX でご連絡ください。当日の申込みはできるだけご遠慮下さい。

※参加費：当研究会の個人会員および特別会員は参加費無料。それ以外の方は資料代（¥1,000）が必要です。

※参加証明書は研究会終了後に受付にて必要な方に配布します。

=====

研究会担当：喜連川 聰容（Kirekawa Toshihiro）

E-mail: jimukyoku@sunny.ocn.ne.jp

Tel:0952-41-8840/Fax:0952-41-8373

Address: 〒840-0811 佐賀市大財 4 丁目 1 番 52 号

軟弱地盤研究会事務局

=====